

酒井麻生代
flute

片倉真由子
piano

2024 10月02日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



酒井麻生代

11歳よりフルートを始め、山腰直弘氏、中務晴之氏に師事。学生時代はクラシックを学び、「全日本学生音楽コンクール」「びわ湖国際フルートコンクール」などで、様々な受賞。大阪教育大学 教育学部教養学科芸術専攻音楽コースフルート科卒業。2011年、ボストンに短期留学し、ジャズフルートのレッスンを受講。2012年、NHK番組の「ジャズライブ神戸」に出演。2013年より、拠点を東京に移し、岡淳氏、グスターボ・アナクレート氏に師事。2016年、ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。初のリーダーアルバム「Silver Painting」をリリース、2018年「展覧会の絵」をリリース。2020年、自身を中心とするブラジリアンバンドBanda Feliz、ファン待望のアルバム『Boa Viagem』をリリース。2023年、渡辺真夫グループなどで活躍中のギタリスト、マルセロ木村とのデュオアルバム『Vida』をリリース。2024年、世界的ピアニスト、フィリップ・ストレンジとのデュオアルバム、『Bring the Light』をリリース。都内を中心に、年間約240本のジャズライブの他、歌謡曲や演歌においても活動し、渡辺真知子、布施明などのサポートでのテレビ出演、八代亜紀のレコーディング等、幅広いジャンルのアーティストとの演奏を行なう。作曲家としての評価も高く楽曲提供や、ジャズ雑誌やフルート専門誌への寄稿など執筆活動も行う。

片倉真由子

宮城県仙台市出身。幼少よりクラシックピアノを始める。洗足学園短期大学入学と同時にジャズピアノに転向、同大学を首席で卒業後2002年、パークリー音楽大学より奨学金を受け、入学する。2004年、piano achievement awardを受賞し、卒業する。2004年8月に行われたLitchfield Jazz Festivalに、デイヴサントロのピアニストとして出演する。2005年9月、ジュリアード音楽院入学。ピアノをケニーバロンに、アンサンブルをカールアレン、ベンウォルフに師事。在学中より、ハンクジョーンズ、ドナルドハリソン、カールアレン、ベンウォルフ、エディーヘンダーソン、ビクターゴーインズ、ドミニクファリナッチらと共演する。2006年、Mary Lou Williams Women In Jazz Piano Competitionで優勝し、翌年5月に、同ジャズフェスティバルに自己のトリオを率いて出演する。また、2006年9月に開催されThelonious Monk International Jazz Piano Competitionのセミファイナリストに選ばれる。2009年9月には、リーダーアルバム「インスピレーション」をリリース。第43回スイングジャーナル社主催の「ジャズディスク大賞」において、ニュースター賞を受賞。2010年9月、セカンドアルバム「フェイス」をリリース。2015年9月、3枚目のリーダーアルバム「The Echoes of Three」をリリース。